高田川新聞

2010年 8月30日

発行者
高田川部屋後援会事務局
〒135-0024
東京都江東区清澄2-15-7
ホームページ
www.takadagawa.com

大相撲九月場所
平成22年9月12日より
15日間
於　両国国技館

四人マス席ご案内

木村和一郎がお届け致します

高田川部屋ホームページでは場所期間中、全力士の星取表とブログを毎日更新いたします。
www.takadagawa.com

厳しい稽古が結果へつながる

群雄割拠の九月場所

新生高田川部屋二年目への大きな跳躍

高田川親方の襲名披露、そして、高田川部屋が清澄白河へ移転して一年目の締めくくりとなった平成二十二年七月場所。ここまでに積み上げてきた稽古の結果を示す重要な場所で、高田川部屋の力士達は、様々な活躍を見せた。

七月場所では、力士二十八名中十八名が勝ち越し。しかも五名が六勝一敗、さらには二名が優勝決定戦まで勝ち進むという好成績を残した。また、早い日程で勝ち越しを決めたり、五勝する力士が多かった点も特筆すべきことであろう。

今年の初場所の時点では、幕下二名、三段目が九名であった。それに比べて、今場所の番付予想では、幕下が四名、三段目が十二名に増えた。力をつけた力士たちが、三段目、幕下へと上がり、そして定着するところまできている。

高田川親方の厳しい指導の下、高田川部屋の力士が実力をつけてきている証拠だ。十両、さらには幕内以上の力士が誕生する日も、もう間近まで迫ってきている。

高田川親方自ら現役時代さながらにマワシを締めて、弟子たち一人ひとりにの指導にあたる。緊張感のある厳しい稽古が、力士一人ひとりの力となり、本場所での成績につながっていく。

剛力山、あと一歩で幕下優勝逃す

幕下剛力山にとって、年に一回の地元名古屋の開催であった七月場所。前回の高田川新聞でも「勝ち越しをして千秋楽を迎えたい。自身最高位に近づきたい」と述べていた。実際には目標以上の成績、さまざまなプレッシャーをはねのけて、六戦全勝で優勝決定戦を迎えることになった。

優勝決定戦の対戦相手は、元幕内十文字。立合いで十文字は何度も「待った」をかける。その間に剛力山は集中力が途切れて、ふわりと立ってしまい、幕内経験者の猛者にもろ出しを許してしまった。得意の上手回しは遠く、寄り倒しで破れてしまった。

「先場所はよく体が動いた。今場所もその調子がつづいている」という剛力山。今場所は入門十五年目にして初の部屋頭となった。新十両昇進を目指して、心身ともに鍛える日々を送っている。

無念の勇み足　安芸乃川

剛力山と同様に、三段目安芸乃川も六連勝で優勝のかかった取り組みを行った。対戦相手である貴斗志との取り組みは、安芸乃川が勝ち名乗りを受けながらも、行司差し違いで相手の優勝となった。相手を圧倒して寄り倒していたが、審判委員の説明によると勇み足があり、決まり手は貴斗志の小手投げと発表された。

千秋楽の祝賀会では、会長をはじめ会員の激励の中、耐えきれずに悔し涙を流した。しかし自身最高位での六勝は称賛されるものであり、九月場所での活躍も期待できる素晴らしい内容である。

入門から二場所　達が三段目昇進

今年の春に中学を卒業し高田川部屋に入門した達が、二場所連続で六勝一敗の好成績をおさめて、中卒力士としてはタイ記録、高田川部屋では新記録となる成績で三段目への昇進を決めた。

真面目に半年間通った相撲教習所も大由志と共に優等生として卒業し、今後は部屋での激しい稽古に合流することになる。相手のポイントに正確にヒットする突き押しを武器に、基礎体力を増強しながら体の使い方を覚え、九月場所でのさらなる躍進を目指す。

※表記の番付は正式発表前の予想

幕下	剛力山	○○○○○○●	先場所6勝1敗	自信最高位であり調子も良いので、とりあえず一勝して、そこから勝ち越しを目指していきたい。
〃	大雷童	●○○●○○●	先場所4勝3敗	今は少し本調子ではないが、負けられない。本場所までには体調をあわせて、勝ち越しを目指していきたい。
〃	北皇	○●○○○○○	先場所6勝1敗	痛めていた肩も治って調子は良くなった。自身最高位での幕下に戻るので、勝ち越して上を目指したい。
〃	竜電	○○●●●●●	先場所2勝5敗	連敗を始めると続いてしまう。そこを直していきたい。本場所は気持ちを強く持って自分の相撲を取りたい。
三段目	大昇鬼	●○○●○●●	先場所3勝4敗	五勝以上して幕下に戻り、まずは定着したい。三勝すると緊張するが落ち着いて相撲を取りたい。
〃	前郡山	○○●○●○○	先場所5勝2敗	先場所は幸運な五勝であった。トレーニングで力もついてきているので、今場所は勝てるだけ勝ちたい。
〃	安芸乃川	○○○○○○●	先場所6勝1敗	自身最高位を更新中なので、このままの勢いでいきたい。五勝すると幕下に上がれるので、頑張りたい。
〃	前乃富士	●○○○○●○	先場所5勝2敗	先場所あと二勝していれば幕下までいけた。自信最高位までできているので、五勝して幕下に上がりたい。
〃	大鷹山	○●○○○●●	先場所5勝2敗	先場所は自然に腰が降りていい相撲が取れ、目標通りの成績であった。今場所は四連勝して、五、六勝したい。
〃	雷虎	○○○●●●○	先場所4勝3敗	連勝すると安心して気持ちが緩んでしまう。自身最高位は更新中なので、勝ち越しを目指していきます。
〃	安芸乃山	●○○○○○○	先場所5勝2敗	怪我はだいぶ良くなってきた。弟に差をつけられてしまったので、大勝ちしてさらに上位を目指したい。
〃	鶴乃湖	●●●○○●○	先場所3勝4敗	先場所は負け越しはしたが、自分の相撲は取れていて、手応えを感じた。自信を持って本場所に臨みたい。
〃	前神風	○○●●●○○	先場所4勝3敗	常に攻める気持ちを持って、負けたとしても、男たるものの前のめりに倒れるくらいの勢いでいきます。
〃	勝武士	●○○○○○○	先場所6勝1敗	リベンジをして上を目指していきたい。メンタル面で負けないように、自分を鍛えて本場所を迎えたい。
〃	達	○●○○○○○	先場所6勝1敗	今場所は三段目で、今までとは全然違うと思うので、雰囲気に飲まれず一番一番をしっかりと取りたい。
〃	大乗	●●●●●●○	先場所1勝6敗	先場所は怪我が影響してしまったが、今はだいぶ良くなっている。六勝して先場所の分を取り戻したい。
序二段	仁王山	○○●○○●○	先場所5勝2敗	怪我した膝もだいぶ良くなってきた。体調もいいので、勝ち越しし、優勝するくらいに頑張りたい。
〃	暁	○○●●○○●	先場所4勝3敗	トレーニングで少しずつ力がついてきた。五勝すれば三段目なので、五番勝てるように頑張りたい。
〃	前大将	●○○○●○●	先場所4勝3敗	腰がまだ少し痛く、調子がいい状態があまり続かない。勝ち越しをして、ゆっくりと上にあがっていきたい。
〃	須磨ノ海	●●●○○●●	先場所2勝5敗	前回は最高位であったが、メンタル面で駄目なところがあった。本場所で力を発揮して、勝ち越したい。
〃	隼	●●●○○●●	先場所2勝5敗	アドバイスとして言われていることと、体の動きが上手くマッチしていないが、場所前までには何とかしたい。
〃	恵比寿丸	○○●●○○●	先場所4勝3敗	体の調子はますます。五勝して、もうちょっと上を目指していきたい。他の人には負けられない。
〃	闘士	●●○●●●○	先場所3勝4敗	調子は悪くないが、自分の思うような相撲が取れていない。まずは勝ち越しをして、その上を目指したい。
〃	松ケ浜	●○●○○○○	先場所5勝2敗	肩の調子がいまいちだが、本場所までには整えていきたい。より上を目指して、自身最高位を更新していきたい。
〃	前乃勝	●○●○●○●	先場所4勝3敗	トレーニングで少しずつ力がついてきているのを感じる。調子もいいので、勝ち越していきたい。
〃	天海山	●●○○●○●	先場所3勝4敗	今年に入ってから三勝での負け越しがつづいているので、4連勝して、これ以上置いていかれないようにしたい。
序ノ口	大由志	●●○○●●○	先場所3勝4敗	最近どんな相撲をとったらいいかがわかってきた。三勝が続いているので、あと一勝して勝ち越ししたい。
〃	安芸乃竜	○●●●●●○	先場所2勝5敗	まだ慣れていなくて難しいが、少しずつ力がついてきた。今場所は前半に連勝して勝ち越したい。

行司　木村和一郎の目

昨今の相撲協会改革における問題で、若者たちに雑念が生じないか案じている師匠高田川。稽古終了後の訓示において「相撲協会のことは俺に任せて、おまえたちはしっかりと稽古をしろ」と繰り返しております。師匠に諸問題の成り行きを聞いても、目を潤ませて「若い衆が強くなっている」と述べるのみです。力士たちの成長と、そこに築き上げた信頼関係が、師匠の協会改革へのエネルギーとなるようです。

こんな師匠の元へ、国技への志を持った入門者を全国から広く募集しております。秘めた闘志を燃え上がらせる安芸乃島流で指導いたします。中学卒業時から入門できますので、どうぞご連絡ください。

高田川親方の喝！

弟子たちには「自分に厳しく、他人に優しく」するように指導をしております。「他人に優しく」といってもただ優しく接するのではなく、厳しく指導をすることも優しさのうちであり、自分に厳しくしておかなければ、他人に厳しく指導することはできません。

礼儀からはじめて、あいさつ、掃除をすること、先輩を敬い、後輩をかわいがる、相撲取りである前に、人間であれば当たり前のことを稽古と同様に指導しております。

弟子の責任は、親方の責任です。弟子を一人前に育てるために厳しく指導をすることが親方としての責任です。さまざまなことを厳しくしつけているが、ついてきて欲しいのです。

行事のご案内　お問い合わせ・お申し込み

高田川部屋千秋楽祝賀会　平成22年 9月 26日（日）午後6時開宴　高田川部屋にて（会費制）

四人マス席ご案内　お問い合わせ・お申し込み／行司 木村和一郎

大相撲九月場所	平成22年 9月 12日より 15日間 チケット好評発売中	於 両国国技館
大相撲十一月場所	平成22年 11月 14日より15日間 チケット発売は平成22年10月2日（土）より	於 福岡国際センター
大相撲一月場所	平成23年 1月 9日より　15日間 チケット発売は平成22年12月11日（土）より	於 両国国技館

高田川部屋 後援会発足のお知らせ　お問い合わせ／行司 木村和一郎

特別会員　会員の特典●年六場所番付表及び、高田川新聞の送付●相撲カレンダー送付●記念品の進呈●千秋楽祝賀会（1月・5月・9月の東京場所）をご招待●年末おもちつきご招待●稽古見学（事前にご連絡ください）●その他特典あり

一般会員　会員の特典●年六場所番付表及び、高田川新聞の送付●相撲カレンダー送付●記念品の進呈●千秋楽祝賀会（1月・5月・9月の東京場所）を半額にてご招待（後援会員のみ）●年末おもちつきご招待●稽古見学（事前にご連絡ください）

昨秋より力士たちは新しい高田川部屋で稽古を積み重ねております。これもひとえに皆々様方のご支援・ご厚情の賜物と感謝しております。改めて御礼申し上げます。この度、新生・高田川部屋の後援会を発足させていただくことになりましたので、ご案内させていただきます。皆々様、広く会員のご紹介を賜りますよう、お願い申し上げます。

高田川部屋

公式ホームページ
www.takadagawa.com

高田川ブログで部屋の近況をご報告しています